

ハナミズキ

師走号
No. 46
発行日
平成28年12月1日

もくじ



ぼんぼんぼん ² 祭り	P1.2
グループ懇親会 医務だより	P3

地域公開講座 ハッピーハロウィン	P4
施設長記事	P5
コラム 編集後記	P6

今年もみんなで！



BongBongBong!²

社会福祉法人武蔵野会 世田谷区立九品仏生活実習所・中町分場
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7丁目39番13号
電話 03(3703)1519 FAX 03(3703)1493
〒158-0091 東京都世田谷区中町2丁目25番17号 (中町分場)
電話 03(5706)7301 FAX 03(5706)7330
Email m.kuhonjitu@tuba.ocn.ne.jp URL <http://m-kuhonjitu.sakura.ne.jp/blog/>



ぼんぼんぼん祭り2016



10月22日（土）、第11回ぼんぼんぼん祭り²を開催しました。実習所、1年に一度の一大イベントです。お祭りを彩る装飾は、利用者さんがアート活動で作った作品を中心に、地域公開講座で近隣の小学生たちが作ったサカナやクラゲも飾りました。

お祭り開始の放送が入ると、「さあどこから回ろう」と、皆さん笑顔で動き始めました。さかな釣りやスタンプラリーなどのゲームコーナー、バイキング給食で好評だった鶏肉の山賊焼きや飲茶セット（エビ餃子と肉焼売）を取り入れた模擬店、他施設の自主生産品販売、毎年大人気の保護者の会バザー等々、どこも賑わっていました。

今年初めて、喫茶コーナーも設置しました。近くを通るとコーヒーの香りが漂い、それにつられてか続々とお客さんが入ってきました。お祭りを巡ってちょっと休憩をしながら、皆さんゆったりとコーヒーを飲んでお話しをしていました。

アトラクションは、毎年恒例となった東京福祉バスの乗務員さんが率いる「みなさんのはるみバンド」が登場。利用者さんや利用者さんの家族、

職員もゲスト参加しました。そして、お祭りを締めくくるホールでのアトラクションは、「駒沢大学吹奏楽部」の演奏でした。アニメソングなど利用者さんたちが知っている曲も多く、一緒に口ずさんだり、手拍子をしたりしながら笑顔で聞いていました。「アンコール！」の声も上がり、最後まで、大盛り上がりでした。

いつもお世話になっております、九品仏社会福祉協議会、九品仏自治会、家族、ボランティア、地域の方々、皆様のご協力があって、今年もお祭りを実施することができました。この場を借りて御礼申し上げます。（館花）





グループ懇親会 ゲーム&ティータイム&ハンモック



恒例となった懇親会が11月12日、19日に行われました。グループ別にご家族を交えて利用者と職員の交流の場となりました。

1グループはパイ焼き茶房のオリジナルくーたんクッキーとドリップコーヒーを淹れてのティータイム。黒ひげ危機一髪などのゲームを行いながら、いつ人形が飛び出すか・・・とハラハラドキドキゲームタイムとおしゃべりを楽しみました。

2グループはサイコロを転がして出た数字のテーマについて話す、「サイコロトーク」で盛り上がりました。テーマは「若かりし頃の思い出」や「あの頃夢中になっていた事」など、思いがけない恋愛話や学生時代の思い出を披露しました。

3グループはハンモックに乗ってゆったり、神秘的なウォーターランプのスヌーズレンでリラックスタイムを過ごしました。ご家族もハンモックを体験してもらい「初めてだけど、思ったより気持ちいいわ」「子供たちがこんなに喜んで乗ってるなら、家にも1つ購入しようかしら」と思いの外好評でした。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、家族会や面談ではなかなか出来ないような、親密なおしゃべりやゲームを楽しんだり、普段の活動を見ていただくことができる良い機会となりました。今後も個々の利用者へのキメ細かい支援を行っていきけるよう、職員のスキルアップに努めて参ります。気が付いた事や御意見、御要望などございましたらご相談をお願いいたします。

(正岡)



医務だより

冷え性対策について



寒い日が続いていますね。手足が冷えて、なかなか温まらないという人も多いのではないのでしょうか？人間の生命活動を維持する上で大切な働きをしている酵素の働きは、37℃で最も高まります。内臓のある体の中心部の温度を常に37℃に保つために、環境の変化に応じて体温を調節しています。そのため、手足の先や皮膚の表面の血管を収縮させて体の中心部の血流を増やし、体の中心部を温めようとするので、手足は冷たくなるのです。

☆防寒具で冷え対策☆

～3つ首で冬を乗り切る～

西洋医学では、首・手首・足首は皮膚が薄く、温めると皮膚下の血管が温まり、その血が流れることで体が温まると考えられています。また、東洋医学でも、足首には冷えの原因の血行不良を改善する三陰交というツボがあったり、首の後ろには風池や風門など、冷やすと風邪をひきやすくなるという“風”のツボが多くあり、そこを温めると良いと考えられています。3つの首をしっかり温めて、この冬を乗り切りましょう！（真野）

地域公開講座

10月1日に第2回目となるアートの講座が開催されました。近隣にお住まいの小学生が9名参加してくれました。

今回のテーマは「海」。多目的ホールの床に色とりどりの大きなビニール袋を切って開きテープでつなぎ、床一面に広がる1枚のビニールシートになりました。全員でシートを囲んで端を持ち、上下に動かしました。シャカシャカと凄い音が響き、まるで大海原のような世界が目の前に広がりました。次に職員がその端を持ち、浮き上がったその波の下を子供たちが猛スピードでくぐり抜けていきます。それはまるで巡回する魚の群れのようなでした。そして、シートの波に包み込まれると、歓声をあげて大はしゃぎです。遊んだ後はものづくり開始！海のシートは子供たちの発想と手により、大きなサメとクラゲに姿をかえました。鯉のぼりのような大きな口が開いています。そこに紐を付けて、よーいどん！で引っ張ります。空気をたべて膨らみ、泳ぐように動きだしました。子供たちは廊下からホールへと歓声をあげて走り回りました。

そして、幅1.8m、長さ9mの紙にクレヨンと

絵具で自由な発想の海が描かれます。足の裏、手、顔、服が絵具で染まり、作品の一部のようにした。

今回の作品は、ぼんぼん祭り屏風のように仕立てられ釣りゲームコーナーになりました。周りには大きな魚が宙に浮かぶように飾られ、お祭り当日は参加した方も来園し、お祭りを楽しんでくれました。
(田村)



ハッピーハロウィン

近年日本で仮装パーティーとして盛り上がりを見せているハロウィンですが、もともとの由来は秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事でした。現代では、特にアメリカ合衆国で民間行事として定着し、祝祭本来の宗教的な意味合いはほとんどなくなっています。

実習所でも、今年はハロウィンイベントを楽しみました。10/19に一日外出でハロウィンイベント期間中のよみうりランドへ行きました。カチューシャやマントを身につけて入園し、お互いの姿を見て「かわいいね」や「なにそれー」と職員も利用者の方も一緒に笑い合いました。また、2グループではおやつ作りを兼ねてかぼちゃ



のチーズケーキを作り、ハロウィンパーティーを行いました。その後、仮装をして他グループを回り施設全体で盛り上がりました。

世間ではマナーが賛否両論あるハロウィンイベントですが、実習所では非日常的な雰囲気と仮装で童心に返れる楽しいイベントとなりました。

(中沢)



「共に生きる社会」

10月22日のぼんぼんぼん祭に協力いただいた皆様、有難うございました。施設の敷地内に約250人が集い賑やかなお祭りになりました。ご協力いただいた皆様、近隣の皆様にも、心より感謝申し上げます。

神奈川県相模原市の津久井やまゆり園の事件発生から4か月がたちましたが、お亡くなりになられた皆様のご冥福と、被害を受けた皆様の回復を衷心よりお祈り申し上げます。私は、最初の報道を聞き驚愕し、抵抗できない方々の命を絶つという凶悪で残忍な行為に憤慨しました。なぜ、福祉の関係者が犯したのか、今でも辛いです。

当施設では、多くの時間はとれませんでしたけれど、臨時職員会議を開催し、命の大切さについて、意見を交換しました。法人の理念「自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ」の通り、利用者の皆様の人権を守り、安全・安心の支援を実践してまいります。利用者・職員の大切な命を守るために、9月27日に、不審者の侵入から利用者を守る訓練を玉川警察の指導を受け実施した他、施設内の徹底を確認しました。利用者の皆様の生命を守ることが最優先ですが、ぼんぼんぼん²祭での地域との交流のよう

にオープンな部分も大切にしています。利用者の皆様にできるだけ、公園、プール、プラネタリウム、図書館等を利用し、普通に町を歩き、買い物をしたり、お食事をしたり、挨拶を交わすなど、社会の中で暮らす体験をより多く実現できるようすすめています。地域の方々から、施設や障害者に対して理解と協力を得て、共に生き、皆が住みやすい地域づくりのお役に立てればと考えています。さらに、当法人世田谷地区4施設は、広く一般の方へ、活動の紹介、利用者の作品発表の場として、第2回クローバーアート展を、平成29年2月1日から3日まで、ものづくり学校にて開催します。今年度はチャリティーの要素をクローバーアート展に持たせますのでご協力ください。また、世田谷区の福祉の向上に貢献したく「公開講座」も開講を計画しています。

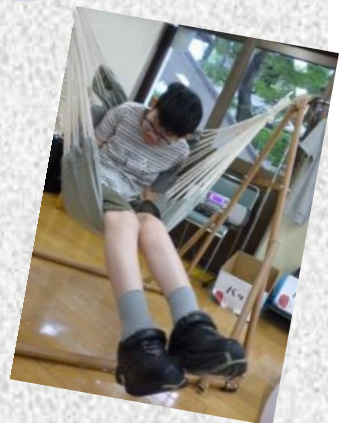
九品仏生活実習所では、一人一人の意思決定を大切に、笑顔があふれる支援をすすめ、次に、全ての人が必要な存在であり、互いに社会の中で尊重し合い、暮らしやすくする活動も展開して行きます。

(村山)



ハンモックでリラックスタイム

ハンモックを購入しました。ベット、ブランコタイプで使用でき、折り畳んで持ち運びが可能です。程よい揺れが気持ちよく、利用者の方も自然と笑顔がこぼれています。



武蔵野会後援会からのお願い

社会福祉法人武蔵野会が運営する24施設と5つのグループホームの利用者のために、より良い環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。使用済み切手、ベルマーク、書き損じのハガキの収集、1口500円の後援会費の方法などがあります。法人経営基盤の確立を目指していますのでご協力をお願い申し上げます。ご協力については下記までご連絡下さい。

〒193-0931 東京都八王子市台町1-1-19 電話・FAX 042-626-9772

七ツ井

コラム 花言葉 「草野球チーム」

私が友人達と草野球チームを作って、来年で10年目を迎えます。9年と言う歳月は、小学1年生が中学3年生になるということで、そう考えるとなかなか感慨深いものです。

我がチームは特に反抗期が訪れることもなく、チーム全体がお腹周りだけ成長期を迎え、のびのびと育ってきました。試合に勝ちたい人、負けても自分だけ活躍出来れば良い人、試合の後に美味しいビールを飲みたい人、野球のルールを知らないのに毎回来てくれる人と言った、個性豊かなメンバーに囲まれて、ここまで続けてくることが出来ました。年々、仕事などで集まるのは難しくなってきましたが、このチームが成人を迎えられるように、がんばっていきたいと思っています。来年の春までに、みんながどれだけ肉体改造と言う名の、体重増加をしてくるか今から楽しみにしています。(井口)

編集後記

今年も残り1カ月となりました。急に寒くなりましたが皆さまお変わりないでしょうか？

この時期、寒さも増しますがクリスマスツリーが飾られ、イルミネーションが施された街はとてもきれいです。九品仏生活実習所も毎年恒例のクリスマス会へ向けて室内装飾やクリスマスカード作りが始まっています。年末から年明けと、冬のイベントは子供も大人も何だかウキウキと楽しいのはなぜでしょう。皆さんにも素敵な冬の思い出ができますように！(正岡)



ホームページ更新中!



施設のイベント、情報を随時更新して載せていますので、ぜひご覧ください。もちろん、ハナミズキ各号を見る事ができます!

URL:<http://m-kuhonjitu.sakura.ne.jp/blog/>

ボランティアさんを募集しています!

日常の活動(散策・ピーズ/調理実習等)や季節行事(クリスマス会・成人式・桜の集い等)に利用者の方と一緒に過ごして下さる方、行事の時のカメラマンを募集しています。時間、日時は問いませんので実習所のボランティア担当までご連絡ください。

電話 : 03-3703-1519

*E-mail : m.kuhonjitu@tuba.ocn.ne.jp



今後の予定

12月16日クリスマス会
1月13日新成人を祝う会
新年会
3月17日桜の集い

